



## 呉港高校の先生による面接学習会

11月29日(火)、呉港高等学校から山崎 副校長先生、広報部 羽根先生に講師として来校していただき、面接学習会を実施しました。本校の3年生は、毎年、呉港高等学校の先生にお願いして、入試当日の面接を想定した指導をしていただいています。校内での練習でも、一生懸命取り組んでいますが、今回は実際に呉港高等学校の先生が面接官として質問されるため、緊張感のある本番さながらの学習会となりました。3名ずつのグループ面接の形式で行い、2名の面接官の先生方には多くの質問をしていただきました。「中学校で頑張ったことは何ですか。」「中学校で印象に残ったことは何ですか。」「あなたの自己PRをしてください。」「将来の夢や希望を教えてください。」「高校に入学したらどんな学校生活を送りたいですか。」「最近のニュースで気になったことがありますか。また、そのことについてどう思いましたか。」「最近読んだ本は何ですか。」などの質問に対して、3年生は丁寧に返答していました。呉港高等学校の先生方からは、「全体的にはよく練習されていて、とても良かった。」という感想もいただきましたが、今後さらにハイレベルにしていくため、次のようなアドバイスをいただきました。

自分をしっかりアピールする!

### ①高等学校側にぜひ来てほしいと思われる態度をとること。

- ・最初のあいさつを含めてもっと大きな声を出して、元気の良さや熱意を伝えること。
- ・位置が両端の人は、答えるとき、面接官の方に少し体を向けること。
- ・イスには浅く腰掛け、胸を張り、手や足が動くことのないようにすること。
- ・目線がだんだん下がってくる。面接官の口元(マスク)やネクタイの辺りを見て、話すこと。
- ・眉毛が見えるように前髪を切っておくこと。マスクで表情が伝わりにくいので、少しでも表情が伝わるようにすること。

### ②予期していない質問に対しては、柔軟に対応し、簡潔に必要なことを答えること。

- ・長く話そうとすると、つまったり、目線がウロウロしたりしやすい。あせらず、はっきりと!
- ・早口にならないこと。
- ・緊張すると、準備していたことを話そうとして、  
つい早口になりやすい。しっかり練習して、緊張しても、自分なりに間をとり、メリハリをつけて余裕を持って話せるようにしておくこと。

聞き取りにくい!!

### ③答えるときに途中でつまっても、最後まで言い切ること。

- ・自分の言葉で一生懸命伝えることが大切です!!



また、最近『～です。なので…』と話す生徒が多くいますが、『～です。だから…』と使う方が正しいです。『なので』ではなく、『だから』を使いましょう。練習していても、緊張して、つい『～です。なので…』と答えてしまうことがあります。これから練習していくときには、これまで以上に意識して『～です。だから…』と答えるようにしましょう。

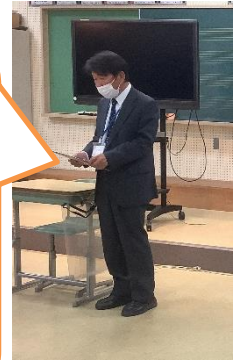
### 【面接学習会の様子】



毎回いただくアドバイスから

- ・元気のいい挨拶をすること
- ・予期しない質問にも柔軟に対応すること

50日後は呉港高校の入試です。本番のつもりでこの授業を受けてください。



イスには浅く腰掛けること！



出入りはバッチリ！  
自分がどの位置になっても  
いいように練習しておこう！



表情が伝わりやすいように、  
前髪を切っておくこと  
**目線**が下がらないように！！

面接が終了し面接官から「終わります」と言われたら、自分の判断で、起立し、「ありがとうございました」を言おう！！